

PM学会四国支部 12 月度研究会記録

日 時： 2011 年 12 月 12 日(月) 14：00～16：00
場 所： 香川大学幸町南（経済学部）キャンパス 又信記念館 1 階 特別講義室
主 催： プロジェクトマネジメント学会四国支部
日本経営システム学会中四国支部
香川大学技術交流協力会
講 演： 「PMの必要性と可能性」
講 師： 株式会社サタケ 相談役 保坂 幸男氏
出席者： 27 名
司会進行：板倉 宏昭（四国支部副支部長）

内 容：

株式会社サタケ 相談役 保坂 幸男氏による講演があった。（約 115 分）

これまでの精米プラントの建設等のプロジェクトにおいての問題点は引き渡しの遅れ、実施予算の超過等が上げられる。それらを解決する手法として、PM手法が有効である。

一方、研究開発型企業として研究開発の効率の向上について、従来の産学連携を発展させるために、PM的な考え方はその面でも可能性がある。

続いて、質疑応答・ディスカッションでは 2 人の方から質問があった。（約 5 分）

講師の保坂様には、的確なご回答を頂いた。

以 上